

撮影:渡良瀬遊水地コウノトリ交流館 **今年も巣づくりをはじめました**

工事名:栃木南部農業水利事業

与良川統合排水機場建設工事

発注者:農林水産省 関東農政局 受注者:前田建設工業株式会社

「安全」「環境」「品質」を最優先して作業を行ってまいります。 ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、何卒宜しくお願いします。 ご意見、ご感想がありましたら、お気軽にお声掛けください。

令和4年12月末現在 工事進捗率: 87.0%

【文責】 田野 伸午







冬の間、田んぼに水を張って雑草を抑制し、微生物を増 やして土壌を豊かにする環境にやさしい農法です。

小山市では、平成23年10月から「**ふゆみずたんぼ**」の 取り組みを開始しています。「**ラムサール条約湿地**」に登録 された渡遠瀬遊水地周辺の生井地区においても、農薬や

ふゆみずたんぼ来 (コシヒカリ)」が栽培されています。 https://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/39/2495.html

生井地区の実験田



ラムサール ふゆみずたんぼ米」 市内の学校給食でも出されます

せんごくだいみょう ぜんこくかくち はけん あらそ 戦国大名が全国各地で覇権を争う

戦につねに勝つためには、経済力が必要です。

そのため新田開発や、大規模な治水工事を施し、 城の石垣や堀などの軍事施設にもその土木技術が

つかわれました。農民たちは戦や工事の担い手で

あり、武士はときに現場監督の役目を務めたのです。

為田職員(派遣)

はじめての土木工事、 どんどん学んでいきます!

日本の農業と水の歴史

~ 水を制する者が 戦乱の世を制する!~ 室町(戦国)時代 ~安土桃山時代

1336年~

戦国時代 1467年~1573年

安土桃山時代

度重なる一揆が

治水技術とともに

幕府の力を弱める

自治組織「惣」も発達。 **団結した農党により、** 各地で一揆がおきました。

土木工事も風林火山 武田信玄

1521~1573 洪水に悩まされていた 甲斐 (今の山梨県) の人々のため、 川の流れを変える大規模な 土木工事を指揮しました。 そのとき築かれた堤防は 尊敬をこめ、「信玄堤」と よばれています。



段取り上手の天下人

清州城(今の愛知県)の改修や、 一夜城とよばれた岐阜墨俣城 の建造を指揮しました。 備中高松城(今の同山県)の水攻め など土木工事を取り入れた 戦法もとても得意で、のちに



この頃、土木工事は「普請 とよばれていたんだよ!

この時代の小山

1148年から 1590年まで 小山氏が代々この地を 浴めていました。 現在の城山公園に、 祇園城」とよばれた 小山城がありました



建通新聞 「土木歴史散歩第2回 強い戦国武将は土木巧者」 https://www.jcca.or.jp/kaishi/283/283 toku2.pdf 全国建設研修センター「水とたたかった戦国の武将たち」 https://www.ictc.ip/wordpress/wp-content/uploads/2011/02/ehon1.pd

武士が切り開いた民衆のための土木事業 https://www.jcca.or.jp/kaishi/283/283_toku2.pdf 栃木県 とちぎふるさと学習 https://www.tochigi-edu.ed.jp/furusato/detail.jsp?p=30&r=138

